

Viva 連絡会

特定非営利活動法人
長野県宅老所・グループホーム連絡会 会報誌

Vol.5
2017.8

「やり方より在り方を」今一度共有し、

地域に無くってはならない拠点を

株式会社和が家 代表 今井祐輔



来年度はいよいよ「平成30年度改定」を迎えますが、それに立ち向かうべく遂に「宅老所ステップアップ研修」が始まりました。矢継ぎ早に改定の議論の情報が流されてきていますね。今後の改定の動向については秋の「北信の集い」、年明けの「南信の集い」を開催し、厚労省担当者からの説明の場を設ける予定でいます。

ですが、制度改定の情報収集と対策も大切な事ですが、やはり制度に振り回されないよう事業運営していくことが大切かと思えます。加算や報酬で動くのではなく、時代背景が移行行く中、地域から何（ニーズ、ウオantz）が求められているのかを知り、自法人・自事業所の強みを洗い出して地域の拠点となることが大切ではないでしょうか。そのため、「宅老所ステップアップ研修」になります。

「長野県宅老所・グループホーム連絡会」は、いつも自分の胸を熱くさせてくれる団体です。先駆者の皆さんが、制度という道無き道を開拓し今があります。研修会やイベントに参加した際に、いつも実践者の話に胸をときめ

かせ、時に考えさせられ、時に飲みまくって（南信の集い）、想いを大切にする仲間たちから様々なヒントをいただいていたので自法人の今日があります。

目の前の人に何ができるか!?その目の前の人は、高齢になっても、障害をもっても、子供であっても、人に変わりはありません。人としてのお付き合いをすることで、家庭の困りごと、家族の困りごと、地域の困りごとに日々向き合っていくことが今求められていることだと思えます。「やり方より在り方を」今一度共有し、地域に無くってはならない拠点を皆様とともに目指していきます。

Contents

- ◆平成29年度宅幼老所ステップアップ計画
- ◆宅幼老所視察
- ◆第8回地域共生ホームセミナー in とやま
- ◆【リレー特集】北信会員の取り組み

宅幼老所ステップアップ研修が 始まりました!



昨年来よりみなさんにお知らせしていた「宅幼老所ステップアップ研修（長野県地域医療介護総合確保基金事業 宅幼老所機能強化事業）」がいよいよ動き出しました。中身は非常に濃いものになっています。研修の基本柱は三つ、「地域支援」「共生ケア」「認知症」です。それぞれ別々の研修に思えますが、共通している「目的」は「地域における我々の役割の実現」だと考えています。

この「宅幼老所ステップアップ研修」には、本来の宅幼老所が担っていたものを、もう一度「研修」と言う形で再確認しようという「ねらい」もあります。また全研修を無事終了しましたら、長野県が「パートナーシップ宣言」の「公表」を行うことになっております。「宅幼老所ステップアップ研修」で「得たもの」「再確認したもの」を、「パートナーシップ宣言」に落とし込み、それぞれの地域で胸を張って「パートナーシップ宣言」という旗揚げをしましょう。

研修を終えた仲間たちが、それぞれの地域で思いを込めた「旗」を掲げ自分たちの地域は自分たちが守る!そんな意気込みを持てば、きっと長野県の宅幼老所は……!

講師よりひと言

7月3日から「宅幼老所ステップアップ研修」（長野県委託事業）が始まりました。平成14年より整備が始まった長野県独自の宅幼老所ですが、制度改正に伴い地域密着型サービスなどが創られ、徐々にオリジナリティが薄れてきました。そこで、もう一度宅幼老所の理念に立ち返り、宅幼老所が、地域を支える拠点として役割や魅力を地域に発信・宣言することをこの事業の趣旨としました。ステップアップ研修を修了することでPRIにあたる「パートナーシップ宣言」を長野県が公表します。

8月が惣万佳代子さんの富山型デイ、9月が田中正廣さんの認知症研修と続きます。皆さん、奮ってご参加ください。お待ちしております。



基礎研修
地域支援機能編
講師 宮島 渡

参加者の声

今回、ステップアップ研修を受講するに当たり、今一度自分の事業所の振り返りをしてみました。はたして、地域の困りごとに対応できているか?ニーズを拾えているか?それを学び取るための研修だと考え参加し、学びをいただきました。自分の事業所の回りを知らなくてどうするの…まさにそのとおりでした。全過程受講し、地域の拠点となれる様にと感じました。

有限会社わが家
大石ひとみ

宅幼老所視察に参加して

長野県健康福祉部 介護支援課サービス係
主事 杉浦 糧

この度、宅幼老所視察に参加させていただきました。視察を企画していただいた連絡会役員の皆様、また視察先として受入れをしていただいた事業所の皆様に、この場を借りて御礼を申し上げます。

私は今年度から介護保険の事務に携わることになり、これまで介護の現場を直接見たことがなかったため、私にとって今回の視察は、実際の介護の現場を肌で感じることも貴重な機会となりました。また、熱心に介護を行う職員の皆さんの姿を拝見し、宅幼老所の担当者としても大変頼もしく感じたところです。事業所の視察では、市町村や学校など地域と連携し、地域のよろず相談体制に取り組んでいる事例や、利用者に介護を提供するだけでなく、生きがいを持って生活してもらうための新たな取組事例、地域のニーズに応えた最適なサービスの提供事例など、これからの宅幼老所の姿を垣間見させていただいたように思います。また、視察の後の意見交換では、宅幼老所の認知度の問題や、市町村への周知に関する要望など、数多くのご意見をいただき、連絡会の皆さんの「宅幼老所をもっと良くしていきたい」という強い思いを受け止めました。



県では今年度から、複雑・複合化した福祉ニーズに柔軟に対応できる宅幼老所の育成のため、新規事業として宅幼老所機能強化事業をスタートさせました。この事業は、宅幼老所の人材育成に重点を置き、宅幼老所が介護、看取り、育児等のよろず相談、生活支援、共生ケアなどの地域の拠点となるために行われる「宅幼老所ステップアップ研修」に対する補助のほか、研修を修了した事業所を公表することにより、市町村や県民の皆様に宅幼老所の機能について周知を図っていくものです。



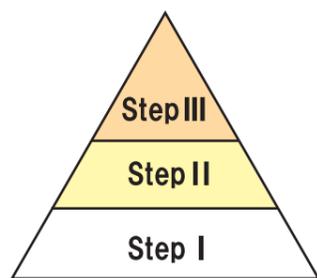
本事業を活用し、今回視察させていただいたような先駆的な事業所が全県に広がり、宅幼老所が「地域のもう一つの家」として地域から認知されるよう、取り組んでまいりたいと思います。

地域共生ホーム全国セミナー in とやまが開催されます!

「地域共生ホーム全国セミナー」は2年に一度開催されます。全国から800名の参加者が集まり、「当事者」「家族」「事業所」「行政」の本音トークが炸裂し、感動を覚える研修会です。自分たちの「共生探し」に参加してみませんか?あつという間の2日間ですよ、きっと!

【開催日】2017年9月23日(土)・24日(日)(2日間)
【会場】富山国際会議場(富山市大手町1-2)
【参加費】9,000円(当日資料代含む、懇親会費は別途)
【主催】第8回地域共生ホーム全国セミナー in とやま実行委員会
【お問い合わせ先】第8回地域共生ホーム全国セミナー in とやま実行委員会
【事務局】全国コミュニティライフサポートセンター
〒981-0932 宮城県仙台市青葉区木町16-30 シンエイ木町ビル1階
TEL: 022-727-8730 FAX: 022-727-8737
E-mail: clc@clc-japan.com URL: http://www.clc-japan.com

詳しくは公式HP (<http://www.clc-japan.com>) にて!



宅幼老所ステップアップ研修 今後の予定

Step II	・基礎研修～認知症支援機能編～ ①長野会場 9/14(木) ②塩尻会場 9/15(金)	
Step III	・応用研修～生活支援計画作成研修～ ・応用研修～共生ケア研修～ ・応用研修～生活支援コーディネーター研修～	10/18・11/15・12/21 会場未定 1/26・2/15・3月 会場未定 11/6 松本合同庁舎

北信会員の取り組み



【法人事業所名】

特定非営利活動法人幸寿会

まるごとケアの家 やわらぎ

(認知症対応型通所介護)

〒383-0013 長野県中野市中野 291-3

TEL : 0269-23-3081 FAX : 0269-38-0061

E-mail : minnanoyawaragi@outlook.jp



「まるごとケアの家やわらぎ」は、平成16年12月に中野市で初めての宅老所（宅老所やわらぎの家）として開設しました。平成29年1月から、制度の枠組みにとらわれずに「医療」「看護」「介護」「その他の社会資源」を地域で援助を必要とする方に、日常生活の包括的なケアを提供する事を目標にかざして「まるごとケアの家やわらぎ」に名称変更いたしました。まだまだ理想には程遠いですが、少しでも利用者さんとその家族や地域の方々に貢献できるよう日々活動を続けております。



利用者、他事業所の利用者さんとスタッフ、ご近所の方、ボランティアさん

平成28年4月からは敷地内の一角を開放して「にじいろカフェ」を開催しております。このカフェは、



カフェに集まった人からの提案でベンチ塗り

おいでおいでと人をいろいろなところから呼んでくるのではなく、誰でもふらりと立ち寄れる茶の間のような場所として提供しています。

当初、火曜日に手芸やクラフト等の物作り、金曜はお菓子や郷土食などの料理作りを楽しもうと始めましたが、おしゃべりだけを楽しむ人、楽器演奏を発表したい人など、集まる目的も多様化しており、集まった方から要望やアイデアをいただきながら、次の予定が決まっ

ていきます。ここでは得意な人が教え合い、みんなが先生。「これって脳の活性化だね！」って言いながら、笑顔が絶えない空間になっています。

今後はカフェの時間以外はシェアスペースとして貸出すことにも対応したいと考えており、少しでも地域の方々の居場所づくりになれば幸いです。



まるごとケアの家やわらぎでは、自然を感じて頂ける時間を大切にしています

今後のスケジュール

9月14、15日…よろず支援機能・基礎研修～認知症支援機能編

9月20日…認知症ケア・初級研修（中信②）

10月5、6日…小規模多機能計画作成研修

10月18日…よろず支援機能・応用研修～生活支援計画作成研修

10月20日…認知症ケア・初級研修（東信）

11月11日…北信のつどい

11月14日…認知症ケア・初級研修（北信②）

11月15日…よろず支援機能・応用研修～生活支援計画作成研修